



新潟県ソウル事務所発

韓国レポート



2018.6.29

<第4回レポート> 県産品韓国輸出振興事業の取組について① 新潟フェア開催

ソウル事務所では、「県産品韓国輸出振興事業」として、韓国での県産品の販路拡大に向けた催し（新潟フェア）、韓国市場に興味関心があり取引を希望する県内企業の皆様向けに韓国企業との取引可能性を探るマッチング事業や個別商談会を実施しています。

事業の内容を知っていただきたく、2回に渡り昨年度の取組を紹介します。今回は新潟フェアについてです。

新潟フェアは、企画提案の公募により韓国に商流を持つ県内企業様が、実施主体として選定され開催しました。

創業が1800年代と長い歴史を持つ麒麟山酒造様と玉川堂様からは、「新潟の伝統と革新」をテーマにそれぞれのものづくりの信念を踏まえ、新潟清酒と鎚起銅器の製法の説明や玉川堂様による銅器製作の一部実演、酒器の違いによる新潟清酒の味わいの違いなどを実感していただきました。



また、スノーピーク様と朝日酒造様からは、「アウトドアで日本酒を楽しむ。」をコンセプトに、個性的で野趣あふれるアウトドア料理にも合う日本酒の開発など、これまでの両社のコラボ活動を踏まえ、スノーピーク様会員向けイベントでアウトドアグッズの披露と新潟清酒の試飲及び清酒づくりの想いについて説明を行いました。



各フェアとも多くの参加者は、県産品の質の高さやものづくりへのこだわりに感銘を受け、中には「このような質の高い商品を購入したい。」との声も聞かれました。

今年度も、韓国での県産品の質の高さを積極的にPRし、販路拡大につながる新潟フェアを行ってまいります。

※ 平成30年度新潟フェアにつきましては、(公財)にいがた産業創造機構のホームページにてフェア実施の企画提案を募集しています。

<https://www.nico.or.jp/2018/24538/>